



麻生東小学校学校だより

～笑顔の架け橋～

みんなが生き生きと活動できる学校～子供も 教師も 保護者も 学校に関わるみんなが～

令和7年12月22日

第12号

文責:高柳智恵

確かな学力の育成

～自分と友達の考えをつなぎ 広げたり深めたりすることができる児童の育成～

11月21日 1年生は、生活科の学習で大切に育ててきた朝顔のつるを使って、リース作りを行いました。つるの感触を確かめながら、友達と協力して丸い形に整え、思い思いに飾り付けをしました。種まきから水やりまで世話を続けてきた朝顔が、形を変えて作品になることに驚きと喜びを感じている様子でした。育てる楽しさと、物を大切にする心を学ぶ貴重な時間となりました。



豊かな心の育成

～自分の良さを知り、一人一人の個性を大切にできる児童の育成～

11月19日、スクールカウンセラーによる「心の授業」を行いました。6年生は、グループでボールを協力して動かすワークに取り組み、声を掛け合いながら協力することや、相手の考えを尊重する大切さを学びました。4年生は「上手な聞き方」をテーマに、うなずきや相づちなど、相手の気持ちに寄り添う聞き方を実践しました。日常生活に生かせる学びを深めることができました。



確かな学力の育成

～自分と友達の考えをつなぎ 広げたり深めたりすることができる児童の育成～

11月25日、4年生が社会科校外学習で環境美化センターを訪問しました。集められたごみの処理方法や、大きな焼却炉、資源ごみの分別の様子を実際に見学し、普段は見られない施設内部の工夫を学びました。職員の方の話を熱心に聞き、エコバッグ作りの体験を通して、ごみを減らし環境を守るために自分たちにできることを考える貴重な学習となりました。



豊かな心の育成

～自分の良さを知り、一人一人の個性を大切にできる児童の育成～

12月3日、4日、8日に、さつまいもほりを行いました。6月に植えた苗が大きく育ちました。土の中から次々と姿を現すさつまいもに、児童は歓声を上げていました。互いに協力しながら掘り進め、自然の恵みや育てる大変さ、収穫の喜びを実感することができました。苗植えから収穫までの体験を通して、食への感謝の気持ちを育む貴重な学習となりました。



確かな学力の育成

～自分と友達の考えをつなぎ 広げたり深めたりすることができる児童の育成～

12月2日、2年生は国語の学習で、説明書づくりに取り組みました。図画工作科の授業で制作した「コップくるくるチェンジ」の作り方を題材に、手順を順序立てて伝える方法を考えました。話し合いで、「分かりやすい文にするにはどうすればよいか」を意見交換し、タブレットを活用して文章を整理しました。読む人を意識した表現を学ぶ、意欲的な学習となりました。



地域と共にある学校づくり

11月20日、5学年の親子活動で「スノードーム」と「星型の小物入れ」作りを行いました。親子で相談しながら材料を選び、声を掛け合って協力して創作する姿が見られました。作業に真剣に取り組む中にも、完成した作品を見て喜び合う笑顔があふれ、温かな雰囲気に包まれた時間となりました。ものづくりを通して、親子の絆を深める貴重なひとときとなりました。



冬休みまであとわずかとなりました。2学期の学習や行事を振り返る中で、児童一人一人の成長をあらためて感じています。残りの日々も、まとめの学習を大切にしながら、よい締めくくりができるよう支援してまいります。引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



麻生東小学校HP